

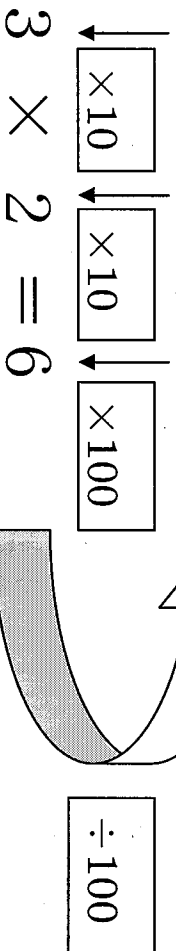
5 - (1) [] 1

【復習】 小数のかけ算のしかた

小数点がないものとして計算します。

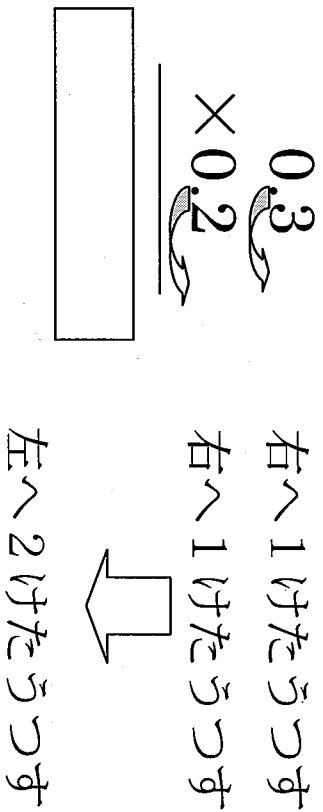
$0.3 \times 0.2 =$ []

暗算でとくと



小数点の位置

筆算でとくと



【練習】 次の計算をしましょう。

① 0.4×0.2

② 0.8×0.7

③ 0.03×0.2

【復習】 0.06

【練習】 ①0.08

②0.56

③0.006

5 -

【おさらい】 整数どうしのわり算の商は分数で表すことができます。

$$\square \div \bigcirc = \frac{\square}{\bigcirc}$$

例

$$4 \div 5 = \frac{4}{5}$$

・小数は、10や100などを分母とする分数に直すことができます。

$$0.1 = \frac{1}{10}$$

$$0.01 = \frac{1}{100}$$

・分数を小数に直すには、分子を分母でわります。

$$\frac{6}{5} = 6 \div 5 = 1.2$$

【練習】

① $6 \div 7$ の商を分数で表すと

② 0.3 を分数で表すと

③ 1.3 を分数で表すと

④ $\frac{1}{4}$ を小数で表すと

【練習】 ① $\frac{6}{7}$

② $\frac{3}{10}$

③ $\frac{13}{10}$

④ 0.25

$$5 - \textcircled{2} \quad \boxed{3} - 1$$

【おさらい】 小数をかける筆算のしかた

① 小数点がないものとして計算します。

$$\begin{array}{r} 2.14 \\ \times 3.8 \\ \hline \end{array}$$

右へ2けた

② 積の小数点は、かけられる数と

$$\begin{array}{r} 1712 \\ \times 3.8 \\ \hline \end{array}$$

右へ1けた

かける数の小数点の右にあるけたの

$$\begin{array}{r} 642 \\ \hline \end{array}$$

数の和だけ、右から数えてうちます。

$$\begin{array}{r} 8132 \\ \hline \end{array}$$

左へ3けた

【練習】

①

$$\begin{array}{r} 0.45 \\ \times 3.1 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 3.6 \\ \times 0.27 \\ \hline \end{array}$$

$$5 - \textcircled{2} = \boxed{3} - \boxed{2}$$

【復習】 小数のわり算 (わりきれないとき)

①あまりを出す場合

$$\begin{array}{r} 3 \\ 0.7 \overline{) 2.5} \\ \underline{21} \\ 0.4 \end{array}$$

②がい数で求める場合

$$\begin{array}{r} 1.85 \\ 1.4 \overline{) 2.6} \\ \underline{14} \\ 120 \\ \underline{112} \\ 80 \\ \underline{70} \\ 10 \end{array}$$

小数のわり算であまりを考えるとき、あまりの小数点はわられる数のもとの小数点にそろえます。

1. 85を上から2けたのがい数にするには
上から3けた目の数を四捨五入します。

1. 85

【練習】 ① 4.9÷2.3

商は一の位まで求めて
あまりを出しましょう。

② 18.7÷6.2

商は一の位まで求めて
あまりを出しましょう。

③ 8÷2.9

上から2けたのがい数
で求めましょう。

【復習】 1.9

【練習】 ① 2あまり 0.3

② 3あまり 0.1

③ 2.8

5 - 3

4

【復習】

- ① 3の倍数とは、3に整数をかけてできる数です。0は倍数に入れません。下の見つけ方にならって、3の倍数を見つけてみましょう。
 $3 \times 1 = \square$, $3 \times 2 = \square$, $3 \times 3 = \square$, $3 \times 4 = \square$, ... ,
- ② 3と4の公倍数とは、3の倍数にも4の倍数にも共通な倍数です。公倍数の中でいちばん小さい数を最小公倍数といいます。4の倍数を見つけて、3と4の最小公倍数を求めましょう。
 $4 \times 1 = \square$, $4 \times 2 = \square$, $4 \times 3 = \square$, $4 \times 4 = \square$, ... ,
 最小公倍数は
- ③ 12は1, 2, 3, 4, 6, 12でわりきれます。この1, 2, 3, 4, 6, 12を12の () といいます。
- ④ 18の約数を見つけてみましょう。()
- ⑤ 12の約数にも18の約数にも共通な約数を、12と18の公約数といいます。公約数の中でいちばん大きい数を最大公約数といいます。12と18の最大公約数を求めましょう。()

【練習】

- ① 5の倍数を小さい方から4つ書きましょう。() () () ()
- ② 4と6の公倍数を小さい方から3つ書きましょう。() () ()
- ③ 4と6の最小公倍数を書きましょう。()
- ④ 16の約数を小さい方から全部書きましょう。()
- ⑤ 16と24の公約数を全部書きましょう。()
- ⑥ 16と24の最大公約数を書きましょう。()

【復習】 ①3, 6, 9, 12 ②4, 8, 12, 16 最小公倍数は12 ③約数

④1, 2, 3, 6, 9, 18 ⑤6

【練習】 ①5, 10, 15, 20 ②12, 24, 36 ③12

④1, 2, 4, 8, 16 ⑤1, 2, 4, 8 ⑥8

5 - (4) (5)

名前

【おさらい】

 $1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{3}$ の計算

ア 帯分数を仮分数に直す方法

分母がちがうので、2と3の最小公倍数を見つけ、それを分母にして計算します。

$$1\frac{1}{2} = \frac{3}{2}, \quad 1\frac{1}{3} = \frac{4}{3}$$

$$1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{3} = \frac{3}{2} + \frac{4}{3} = \frac{9}{6} + \frac{8}{6} =$$

①

イ 整数どうし、分数どうしで計算する方法

$$1\frac{1}{2} + 1\frac{1}{3} = 1\frac{3}{6} + 1\frac{2}{6} = (1+1) + (\frac{3}{6} + \frac{2}{6}) =$$

② $1\frac{1}{2} - 1\frac{1}{6} - 1\frac{1}{9}$ の計算

分母がちがうので、2, 6, 9の最小公倍数を見つけ、それを分母にして計算します。

$$1\frac{1}{2} - 1\frac{1}{6} - 1\frac{1}{9} = 1\frac{9}{18} - 1\frac{3}{18} - 1\frac{2}{18} =$$

③ ④

【練習】

① $1\frac{4}{5} + 1\frac{3}{4}$

② $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4}$

【復習】① $\frac{17}{6}$ (2 $\frac{5}{6}$)

② $2\frac{5}{6}$ ($\frac{17}{6}$)

③ $\frac{4}{18}$

④ $\frac{2}{9}$

【練習】① $\frac{71}{20}$ (3 $\frac{11}{20}$)

② $\frac{13}{12}$ ($1\frac{1}{12}$)

$$5 - \textcircled{4} \boxed{6 - 1}$$

【復習】 分数に整数をかける計算

① 分母はそのままにして、

$$\textcircled{1} \frac{2}{9} \times 3 = \frac{\boxed{\text{ア}} \times \boxed{\text{イ}}}{9}$$

分子にその整数をかけます。

② 計算の途中で約分できるときは、

$$\textcircled{2} \frac{2}{9} \times 3 = \frac{2 \times \cancel{3} \boxed{\text{ウ}}}{\cancel{9} \boxed{\text{エ}}} = \frac{2}{3}$$

約分してから計算すると簡単です。

【練習】

① $\frac{2}{5} \times 2$

② $\frac{4}{15} \times 10$

【復習】

① $\frac{\boxed{2} \times \boxed{3}}{9}$ ② $\frac{2 \times \cancel{3} \boxed{1}}{\cancel{9} \boxed{3}}$

【練習】 ① $\frac{4}{5}$ ② $\frac{8}{3}$ ($2\frac{2}{3}$)

$$5 - \textcircled{4} \quad \boxed{6} - 2$$

【復習】 分数を整数でわる計算

① 分子はそのままにして、
分母にその整数をかけます。

$$\textcircled{1} \frac{6}{5} \div 5 = \frac{6}{5 \times \boxed{\quad}}$$

② 計算のとちゅうで約分できるときは、
約分してから計算すると簡単です。

$$\textcircled{2} \frac{8}{9} \div 6 = \frac{\cancel{8} \boxed{\quad}}{9 \times \cancel{6} \boxed{\quad}} = \frac{4}{27}$$

【練習】

① $\frac{3}{4} \div 7$

② $\frac{3}{2} \div 9$

【復習】 ① $\frac{6}{5 \times \boxed{5}}$ ア

② $\frac{\cancel{8} \boxed{4}}{9 \times \cancel{6} \boxed{3}}$ イ

【練習】 ① $\frac{3}{28}$ ② $\frac{1}{6}$

5 - 5

7

名前

【復習】

平均へいきん…いくつかの数量を、等しい大きさになるようにしたもの。
 平均は、次の式で求められます。
平均 = 合計 ÷ 個数

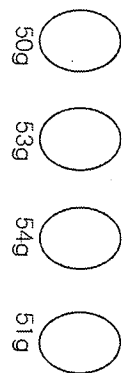
● 次の魚の長さの平均を求めましょう。



魚の長さの合計は、 $10 + \square + \square + \square = \square$
 平均は合計 ÷ 個数なので、 $\square \div 4 = \square$
 答え. \square cm

【練習】

① 次のたまごの重さの平均を求めましょう。



(式) たまごの合計の重さは $50 + 53 + 54 + 51 = \square$
 平均 = 合計 ÷ 個数なので、 $\square \div 4 = \square$

答え. \square g

② みかんの重さの平均を求めましょう。



(式)

答え. \square g

【復習】

$10 + 15 + 12 + 7 = 44$
 $44 \div 4 = 11$

答え. 11 cm

【練習】

① $50 + 53 + 54 + 51 = 208$
 $208 \div 4 = 52$

答え. 52 g

② (式) $28 + 32 + 29 + 27 + 34 = 150$
 $150 \div 5 = 30$

答え. 30 g

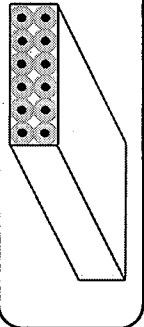
5 - 5

8

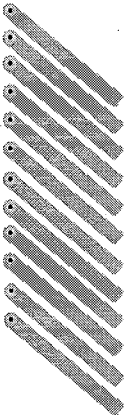
名前

【復習】

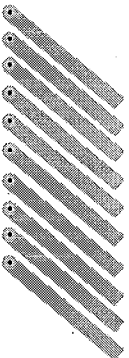
1ダースは12本



1ダース 600 円のえんぴつと、10本で 450 円のえんぴつでは、1本あたりのねだんはどちらが何円高いでしょう。



12本
600円



10本
450円

1本あたりのねだん

$600 \div 12 = 50$

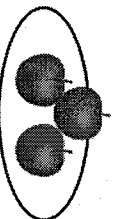
1本あたりのねだん

□ ÷ □ = □

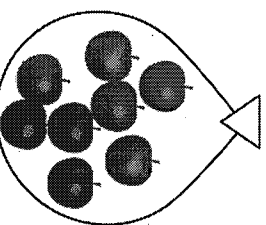
答え. () のえんぴつが () 円高い。

【練習】

3こで 420 円のりんごと、
1ふくろ 8個入りで 1000 円の
りんごは、1個あたりのねだん
はどちらが何円高いでしょう。



3個
420円



8個
1000円

式

答え.

【復習】

$450 \div 10 = 45$

答え. 1ダース 600 円のえんぴつが 5 円高い。

【練習】

$420 \div 3 = 140$

$1000 \div 8 = 125$

$140 - 125 = 15$

答え. 3個で 420 円の

りんごが 15 円高い。

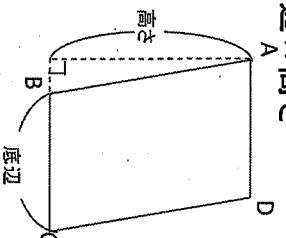
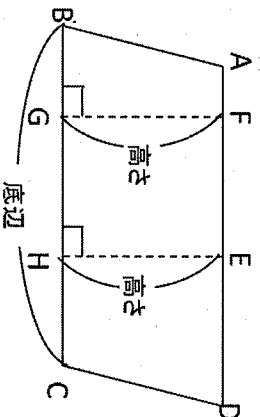
名前

【復習】

長方形の面積 = たて × 横
 = 横 × たて
 正方形の面積 = 1 辺 × 1 辺

平行四辺形の面積は、次の公式で求められます。

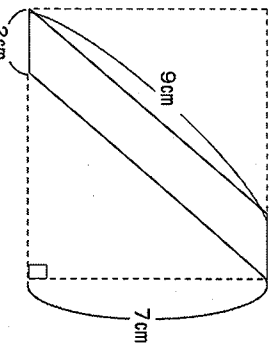
平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ



● 平行四辺形の面積を求めましょう。

<ヒント> 平行四辺形の面積は、長方形に形を変えるとよい。

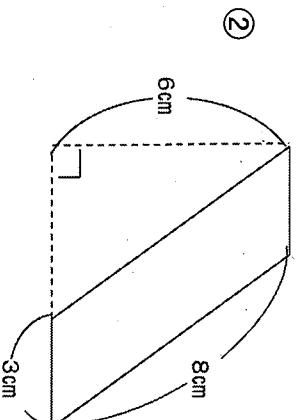
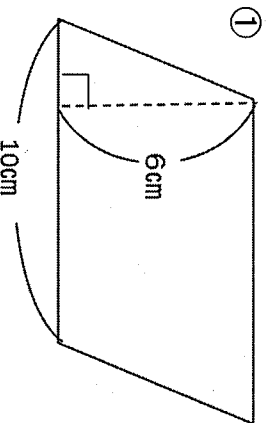
(底辺) × (高さ) = × =



答え. cm²

【練習】

● 面積を求めましょう。



式

答え _____

式

答え _____

【復習】 $2 \times 7 = 14$

【練習】 ① $10 \times 6 = 60$

② $3 \times 6 = 18$

答え. 14 cm^2

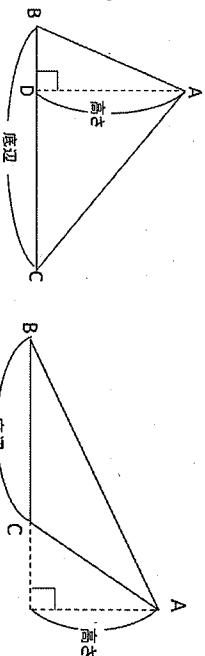
答え. 60 cm^2

答え. 18 cm^2

【復習】

三角形の面積は、
次の公式で求められます。

三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2



● 三角形の面積を求めましょう。

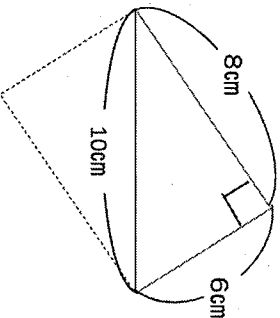
<ヒント> 三角形の面積は、長方形や平行四辺形に

変えるとよい。

底辺 × 高さ ÷ 2 =

答え.

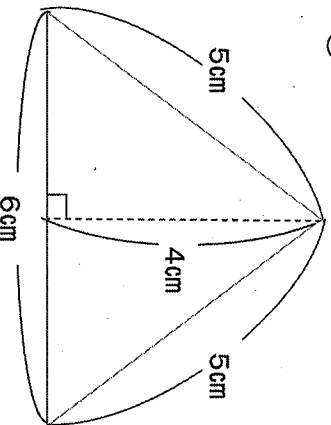
cm²



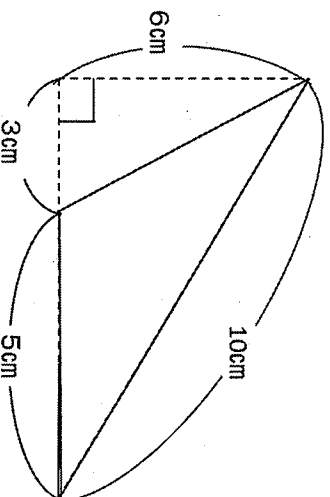
【練習】

● 面積を求めましょう。

①



②



式

答え _____

式

答え _____

【復習】 ① $8 \times 6 \div 2 = 24$

$(6 \times 8 \div 2 = 24)$

答え. 24 cm^2

【練習】 ① $6 \times 4 \div 2 = 12$

答え. 12 cm^2

② $5 \times 6 \div 2 = 15$

答え. 15 cm^2

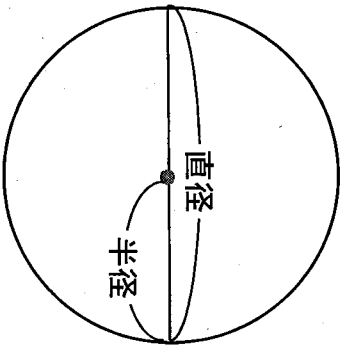
Blank box for writing the name.

【復習】

公式チェック

$$\text{円周} = \text{直径} \times \text{円周率}$$

$$\text{半径} \times 2 \quad 3.14$$

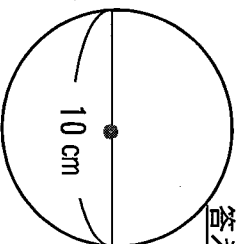


●円周の長さを求めましょう。

$$\boxed{\text{直径}} \times \boxed{\text{円周率}}$$

$$= \boxed{} \times \boxed{}$$

$$= \boxed{}$$

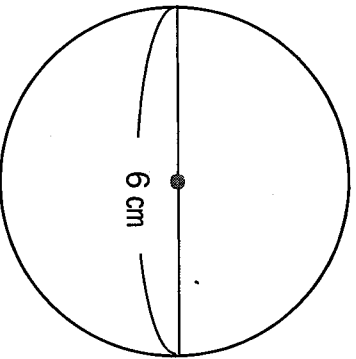


答え. $\boxed{}$ cm

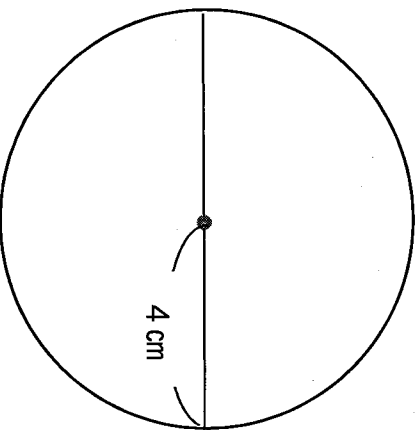
【練習】

●円周の長さを求めましょう。

①



②



式

Blank box for writing the formula for problem 1.

答え

半径が 4 cmなので、直径は () cm。

式

Blank box for writing the formula and answer for problem 2.

答え

【復習】 $10 \times 3.14 = 31.4$

答え. 31.4 cm

【練習】 ① $6 \times 3.14 = 18.84$

答え. 18.84 cm

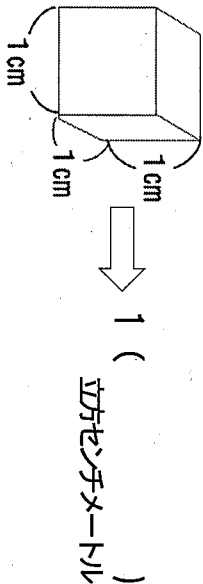
② 直径は (8) cm

$8 \times 3.14 = 25.12$

答え. 25.12 cm

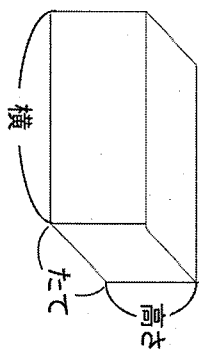
【復習】

直方体や立方体のかさは、1辺が1cmの立方体が何個分あるかで表します。

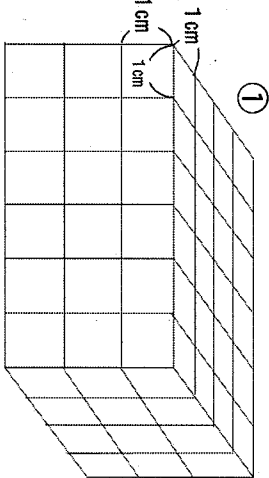


直方体や立方体の体積は、次の公式で求められます。

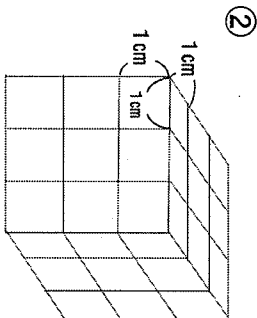
直方体の体積 = たて × 横 × 高さ
立方体の体積 = 1辺 × 1辺 × 1辺



● 次の体積を求めましょう。



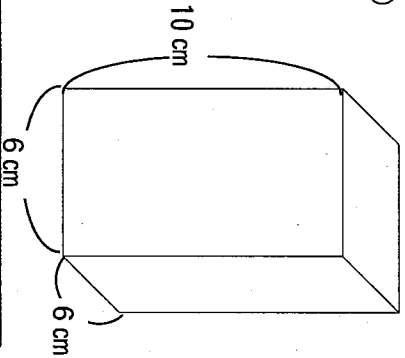
たて × 横 × 高さ = 体積



一辺 × 一辺 × 一辺 = 体積

● 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

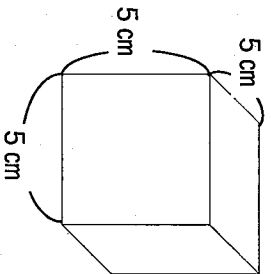
①



式

答え

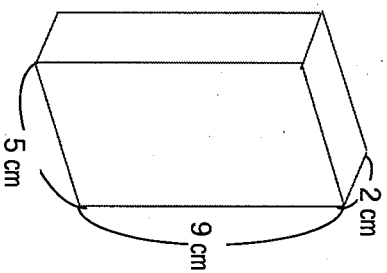
②



式

答え

③



式

答え

【復習】 ① $4 \times 6 \times 3 = 72$

② $3 \times 3 \times 3 = 27$

【練習】 ① $6 \times 6 \times 10 = 360$

360 cm^3

② $5 \times 5 \times 5 = 125$

125 cm^3

③ $5 \times 2 \times 9 = 90$

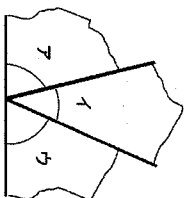
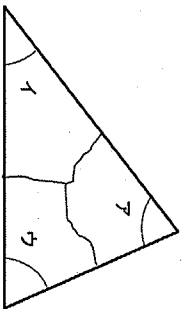
90 cm^3

名前

【復習】

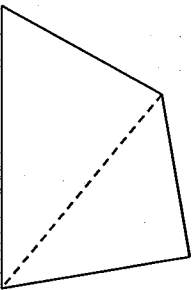
() に合う数を書きましょう。

① 三角形の3つの角を合わせると、直線になるので、角の和は ()



どんな三角形でも
3つの角の大きさの和は
()

② 四角形の4つの角の和は何度になるか考えてみましょう。



1. 対角線で2つに分ける。
2. 三角形2つ分だから、

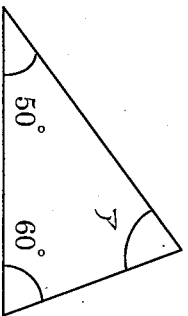
× 2 =

どんな四角形でも
4つの角の大きさの和は
()

【練習】

() に合う数を書きましょう。

①

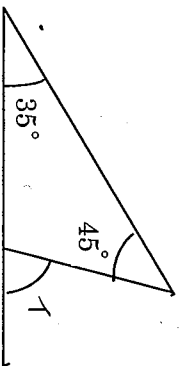


アの角は

- (50 + 60) =

答え

②



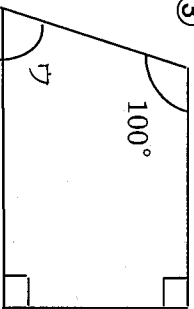
イの角は

$180 - (35 + 45) = 100$

$180 - 100 =$

答え

③



ウの角は

式

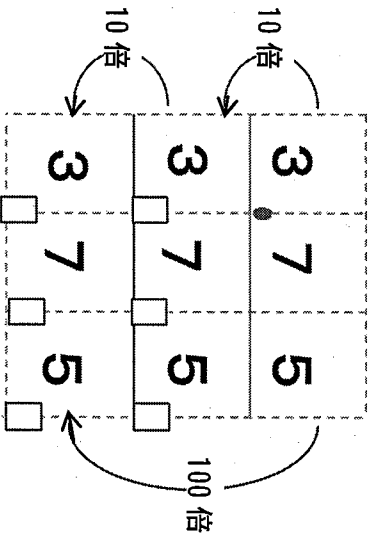
答え

【復習】 ①180°, 180° ②180°, 360°, 360°

【練習】 ①180, 70, 70° ②80, 80° ③360 - (100 + 90 + 90) = 80 答え. 80°

【復習】□に・(小数点)を書きましよう。

- ① 3.75を10倍100倍してみよう。 ② 25.8を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$ にしてみよう。
 小数点はどこに動いて, どんな数になるかな。



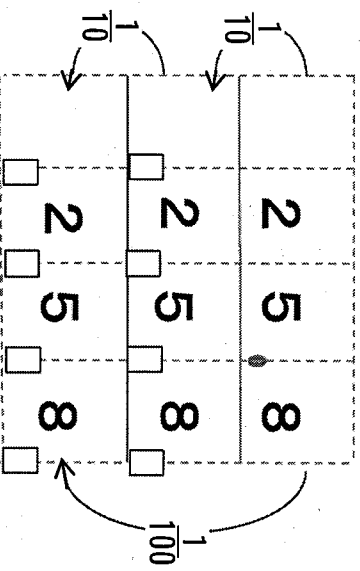
ある数を10倍すると、小数点は1けた右へうつる。

位が1けた上がる!



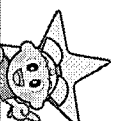
ある数を $\frac{1}{10}$ にすると、小数点は1けた左へうつる。

位が1けた下がる!



ある数を100倍すると、小数点は2けた右へうつる。 ある数を $\frac{1}{100}$ にすると、小数点は2けた左へうつる。

位が2けた上がる!



位が2けた下がる!

【練習】

□に合う数を書きましよう。

- | | | | |
|--------------|---|-------------------------|---|
| ① 2.47の10倍 | □ | ⑤ 31.5の $\frac{1}{10}$ | □ |
| ② 16.73の10倍 | □ | ⑥ 4.6の $\frac{1}{10}$ | □ |
| ③ 0.195の100倍 | □ | ⑦ 25.8の $\frac{1}{100}$ | □ |
| ④ 15.2の100倍 | □ | ⑧ 40.8の $\frac{1}{100}$ | □ |

【復習】 ① 37.5 375. ② 2.58 0.258

【練習】 ① 24.7 ⑤ 3.15

- | | |
|---------|---------|
| ② 167.3 | ⑥ 0.46 |
| ③ 19.5 | ⑦ 0.258 |
| ④ 1520 | ⑧ 0.408 |

【復習】

割合 = くらべる量 ÷ もとにする量

割合は、もとにする量を1としたとき
何倍にあたるかを表しているよ！



● 5年生 80 人のうち、サッカークラブに入っている人は 12 人です。

サッカークラブの人数は 5 年生全員の何倍ですか。

・ くらべる量 サッカークラブに入っている人…… 人

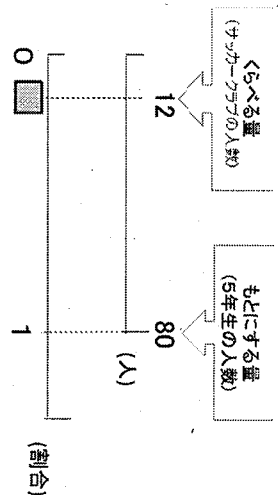
・ もとにする量 5 年生全員…… 人

(式) くらべる量 ÷ もとにする量

= ÷

=

答え 倍



【練習】

①音楽クラブの定員は 10 人です。

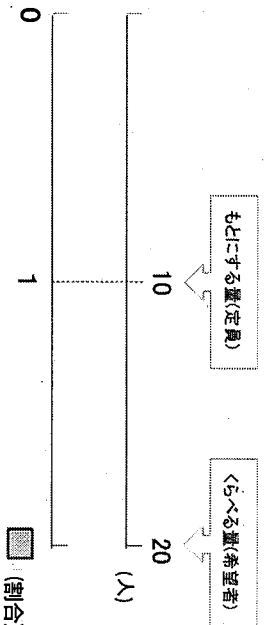
希望者は 20 人です。

希望者は定員の何倍ですか。

(式)

÷ =

答え 倍



②サッカークラブの定員は 40 人です。

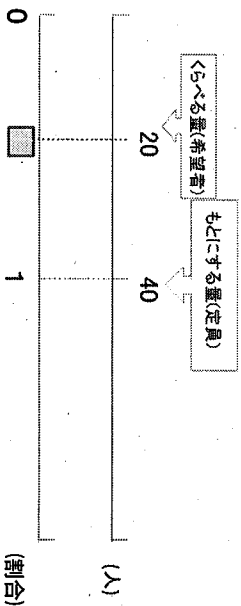
希望者は 20 人です。

希望者は定員の何倍ですか。

(式)

÷ =

答え 倍



【復習】 12 人, 80 人 式: $12 \div 80 = 0.15$ 答え. 0.15 倍

【練習】 ①式: $20 \div 10 = 2$ 答え. 2 倍

② $20 \div 40 = 0.5$ 答え. 0.5 倍

【復習】

割合は百分率 (%) や歩合でも表すことができます。
 下の表に百分率や歩合を書き入れて、表を完成させましょう。

割合を表す 小数	1	0.1	0.01	0.001
百分率	100%			
歩合	10割			

【練習】

1 () に合う数字を書きましよう。

- ① 0.04 は () %
- ② 0.1 は () %
- ③ 0.35 は () %
- ④ 1.15 は () %
- ⑤ 1.04 は () %

2 () に割合を表す小数を書きましよう。

- ⑥ 55% は ()
- ⑦ 80% は ()
- ⑧ 5% は ()
- ⑨ 105% は ()
- ⑩ 150% は ()

【復習】

割合を表す 小数	1	0.1	0.01	0.001
百分率	100%	10%	1%	0.1%
歩合	10割	1割	1分	1厘 ^ㇻ

【練習】

- ① 4
- ② 10
- ③ 35
- ④ 115
- ⑤ 104
- ⑥ 0.55
- ⑦ 0.8
- ⑧ 0.05
- ⑨ 1.05
- ⑩ 1.5

【復習】

() に合う数や言葉を書きましょう。

①分数同士のかけ算、わり算の計算では、約分できるときは、先に約分してから計算しましょう。

$$\frac{3}{2} \times \frac{4}{9} = \frac{\overset{ア}{3} \times \overset{イ}{4}}{\underset{ウ}{2} \times \underset{エ}{9}} = \frac{2}{3}$$

分数の逆数は、分母と分子を入れかえた分数になります。

逆数

$$\frac{a}{b} \times \frac{1}{\left(\frac{b}{a}\right)}$$



②分数でわるる計算は逆数をかけます。

$$\frac{12}{5} \div \frac{8}{7} = \frac{12}{5} \times \frac{7}{8} = \frac{12 \times 7}{5 \times 8} = \frac{21}{10}$$

③小数と分数が混じった計算では小数を() に直して計算します。

$$0.6 = \frac{6}{10} \text{ (だから)} \\ \frac{1}{5} \div 0.6 \times \frac{2}{3} = \frac{1}{5} \div \frac{6}{10} \times \frac{2}{3} = \frac{1 \times 10 \times 2}{5 \times 6 \times 3} = \frac{2}{9}$$

【練習】

次の計算をしましょう。

① $\frac{5}{7} \times \frac{1}{3} =$

② $\frac{3}{5} \div \frac{7}{10} =$

③ $\frac{1}{8} \times \frac{7}{5} \div \frac{2}{3} =$

④ $\frac{9}{10} \times \frac{4}{5} \div 0.6 =$

⑤ $1\frac{2}{3} \div 0.4 \div \frac{5}{4} =$

【復習】 ア. 1 イ. 3 ウ. 7 エ. 7 オ. 7 カ. 分数 キ. 6 ク. 6 ケ. 6 コ. 2 サ. 9

【練習】 ① $\frac{5}{21}$ ② $\frac{6}{7}$ ③ $\frac{21}{80}$ ④ $\frac{6}{5}$ ($1\frac{1}{5}$) ⑤ $\frac{10}{3}$ ($3\frac{1}{3}$)

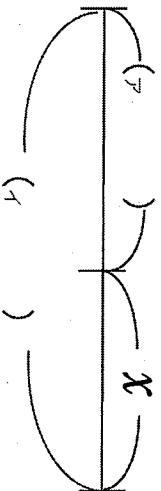
【復習】

() に合う数字を書きましょう。

① $8 + x = 15$

上の数量の関係を線分図に表しましょう。

・ 8 と x を合わせると 15 になるので

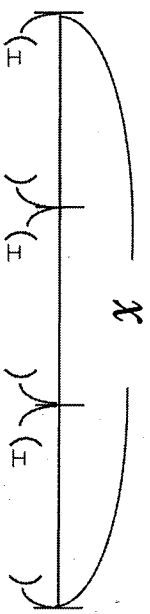


だから $x = () - () = 7$

② $x \div 3 = 15$

上の数量の関係を線分図に表しましょう。

・ x を $()$ 等分すると 1 つ分は 15 になるので、



x は 15 の 3 つ分だから
 $x = () \times 3 = 45$

【練習】

x の値を求める式を書いて解きましょう。

① $x - 2 = 15$

$x =$

② $x \times 5 = 20$

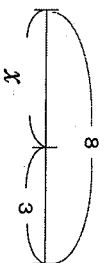
$x =$

③ $8 - x = 3$

$x =$

④ $8 \div x = 2$

$x =$



【考え方】この計算は、たとえば次のような場面になります。

8 このあめを x 人で分けると、
 1人2こになる。

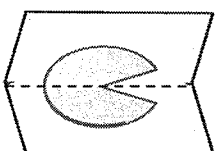
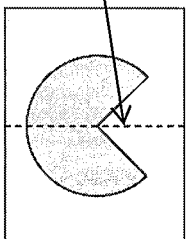
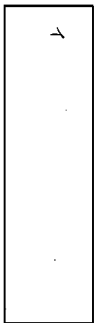
線分図で表すと

【復習】 7.8 4.15 7.3 1.15

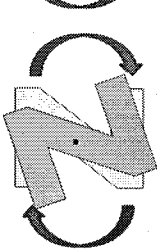
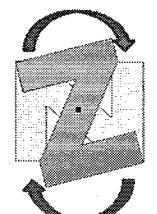
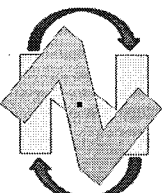
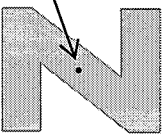
【練習】 ① $15 + 2, 17$ ② $20 \div 5, 4$ ③ $8 - 3, 5$ ④ $8 \div 2, 4$

【復習】

() に合う言葉を書きましょう。
 線対称な形では、ある1つの直線を折り目にして折ったとき、折り目の両側がぴったり () ります。折り目となった直線を () といいます。

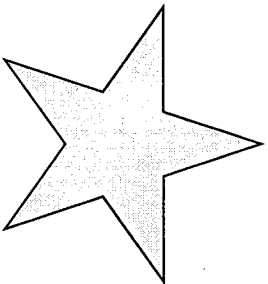


点対称な形では、ある点のまわりに () まわすと、もとの形にぴったり () ります。ある点を () といいます。

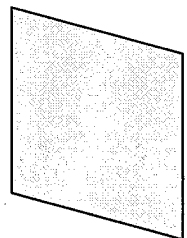
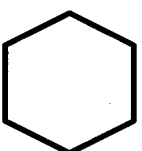
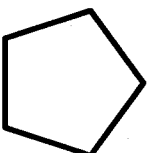


【練習】

①対称のじくを全てかきましよう。



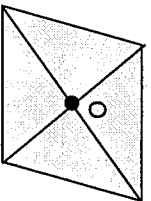
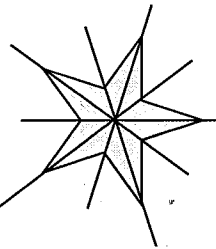
③正五角形と正六角形について、線対称か点対称ならば○を書きましよう。線対称のときはじくの数も書きましよう。



②対称の中心○をかきましよう。

	線対称	じくの数	点対称
正五角形			
正六角形			

【復習】 ア. 重なる 1. 対称のじく ウ. 180 エ. 重なる オ. 対称の中心



	線対称	じくの数	点対称
正五角形	<input type="radio"/>	5本	
正六角形	<input type="radio"/>	6本	<input type="radio"/>

6 - 2

4

名前

【復習】

() や に合う言葉や数字を書きましょう。

a : b のとき, a ÷ b の値を () といいます。

2 : 5 の比の値は, $2 \div 5 = \frac{2}{5}$ となります。

2 : 5 と 4 : 10 のように () が等しいとき, 2 つの比は等しいといいます。

$$2 : 5 = 4 : 10$$

Diagram showing the transformation from 2:5 to 4:10. An arrow labeled $\times 2$ points from 2 to 4, and an arrow labeled $\times 2$ points from 5 to 10.

$$7 : 3 = 3 : 5$$

Diagram showing the transformation from 7:3 to 3:5. An arrow labeled $\times 3$ points from 7 to 3, and an arrow labeled $\times 5$ points from 3 to 5. There is a box next to the second 5.

$$16 : 12 = 4 : \text{ }$$

Diagram showing the transformation from 16:12 to 4:?. An arrow labeled $\div 4$ points from 16 to 4, and an arrow labeled $\div 4$ points from 12 to the box. There is a box next to the 4.

【練習】

1 次の比が等しいかどうか調べましょう。等しいときには○, 等しくないときは×を書きましよう。

① 20 : 35 と 40 : 70 () ② 3 : 4 と 9 : 16 ()

③ 15 : 25 と 3 : 5 () ④ 3 : 4 と 4 : 5 ()

2 砂糖と小麦の重さの比を 2 : 5 にしてクッキーを作ります。小麦粉を 150g にすると砂糖は何g いらいますか。



$$2 : 5 = \text{ } : 150$$

Diagram showing the transformation from 2:5 to ? : 150. An arrow labeled $\times ()$ points from 2 to the box, and an arrow labeled $\times ()$ points from 5 to 150.

式

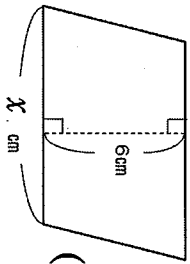
答え

【復習】ア. 比の値 1. 2 ウ. 5 エ. 15 オ. 4 カ. 3

【練習】1 ①○ ②× ③○ ④× 2 式: $150 \div 5 = 30$ $2 \times 30 = 60$ 答え: 60g

【復習】 () に当てはまる数や x を書きましょう。

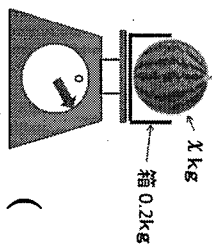
① 平行四辺形の底辺を x cm, 面積を y cm² とすると, 平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ



だから

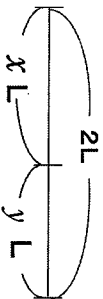
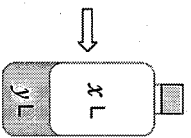
$$() \times () = y$$

② x kgのすいかを 0.2 kgの箱に入れると, 全体の重さが y kgになりました。



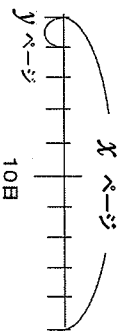
$$() + () = y$$

③ 2Lのジュースを x L 飲むと, 残りは y L です。



$$() - () = y$$

④ 全部で x ページの本を毎日 y ページずつ読むと, ちょうど 10 日間で読み終えました。



$$() \div () = y$$

【練習】

① 1本 x 円のえん筆 5本と 80円の消しゴム 1こ買くと, 全部で y 円になりました。
 x と y の関係を式に表しましょう。

えん筆 5本の値段 + 消しゴムの値段 = 代金

② 上底が x cm, 下底が 8 cm, 高さが 5 cmの台形の面積は y cm² です。
 x と y の関係を式に表しましょう。

(上底 + 下底) × 高さ ÷ 2 = 台形の面積

【復習】 ① $x \times 6 = y$ ② $x + 0.2 = y$ ③ $2 - x = y$ ④ $x \div 10 = y$

【練習】 ① $x \times 5 + 80 = y$ ② $(x + 8) \times 5 \div 2 = y$

6 - (3) 6

【復習】

() に合う数を書きましょう。

- ① 1時間は()分です。 ② $\frac{1}{2}$ 時間は $60 \times \left(\frac{\quad}{\quad} \right) = (\quad)$ 分です。
- ③ $\frac{1}{3}$ 時間は() $\times \left(\frac{\quad}{\quad} \right) = (\quad)$ 分です。
- ④ 30分は $\frac{\quad}{60} = \frac{1}{\quad}$ 時間です。
- ⑤ 6分は $\left(\frac{\quad}{\quad} \right) = \left(\frac{\quad}{\quad} \right)$ 時間です。
- ⑥ 10は5の何倍かを求める式は、 $10 \div (\quad) = (\quad)$ 答え () 倍
- ⑦ 4は $\frac{1}{2}$ の何倍かを求める式は、 $(\quad) \div \left(\frac{\quad}{\quad} \right) = \frac{4 \times (\quad)}{(\quad)} = (\quad)$ 答え () 倍
- ⑧ 5の2倍を求める式は、 $5 \times (\quad) = (\quad)$
- ⑨ 5の $\frac{1}{3}$ 倍を求める式は、 $5 \times \left(\frac{\quad}{\quad} \right) = \frac{(\quad) \times (\quad)}{(\quad)} = \left(\frac{\quad}{\quad} \right)$

【練習】

<計算スペース>

- ① $\frac{2}{5}$ 時間は()分です。
- ② 9分は $\left(\frac{\quad}{\quad} \right)$ 時間です。
- ③ $\frac{9}{8}$ kg は $\frac{3}{2}$ kg の何倍ですか。 答え $\left(\frac{\quad}{\quad} \right)$ 倍
- ④ 8 kg の $\frac{5}{2}$ 倍は何 kg ですか。 答え () kg

【復習】

- ① 1時間は(60)分です。 ② $\frac{1}{2}$ 時間は $60 \times \left(\frac{1}{2} \right) = (30)$ 分です。
- ③ $\frac{1}{3}$ 時間は $(60) \times \left(\frac{1}{3} \right) = (20)$ 分です。
- ④ 30分は $\frac{(30)}{60} = \left(\frac{1}{2} \right)$ 時間です。
- ⑤ 6分は $\frac{(6)}{60} = \left(\frac{1}{10} \right)$ 時間です。
- ⑥ 10は5の何倍かを求める式は、 $10 \div (5) = (2)$ 答え (2) 倍
- ⑦ 4は $\frac{1}{2}$ の何倍かを求める式は、 $(4) \div \left(\frac{1}{2} \right) = \frac{4 \times (2)}{(1)} = (8)$
- ⑧ 5の2倍を求める式は、 $5 \times (2) = (10)$ 答え (8) 倍
- ⑨ 5の $\frac{1}{3}$ 倍を求める式は、 $5 \times \left(\frac{1}{3} \right) = \frac{(5) \times (1)}{(3)} = \left(\frac{5}{3} \right)$

【練習】

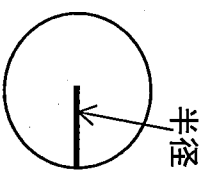
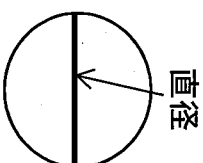
- ① 24分 $(60 \times \frac{2}{5})$
- ② $\frac{3}{20}$ 時間 $(\frac{9}{60})$
- ③ $\frac{3}{4}$ 倍 $(\frac{9}{8} \div \frac{3}{2})$
- ④ 20kg $(8 \times \frac{5}{2})$

【復習】

() に合う数を書きましよう。

①円の面積を求める公式を書きましよう。

() × () × 3.14



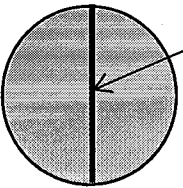
②図の面積を求めましよう。

直径 20 cm

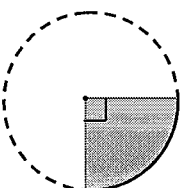
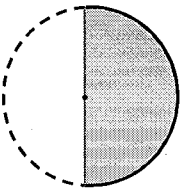
半径は () cm

式 () × () × () = ()

答え. ()



③下の図の面積は、円の面積の $\frac{1}{2}$ です。 ④下の図の面積は、円の面積の $\frac{1}{4}$ です。

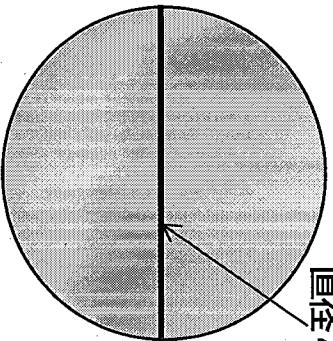


【練習】

図の面積を求めましよう。

①

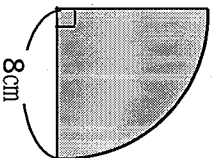
直径 40 cm



式

答え.

②



式

答え.

【復習】

①(半径)×(半径)×3.14 ②半径は(10) cm (10)×(10)×(3.14)=(314) (314 cm²) ③ $\frac{1}{2}$ ④ $\frac{1}{4}$

【練習】

①式：半径を求めると、40÷2=20 だから ②式：8×8×3.14÷4=50.24

20×20×3.14=1256 答え：1256 cm²

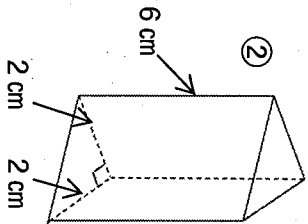
答え：50.24 cm²

【復習】

() にあてはまる言葉や数字を書きましよう。

①立体の体積を求める公式を書きましよう。

() × 高さ



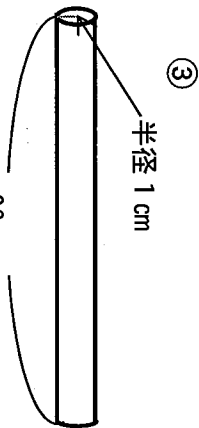
左の図の体積を求めます。

底面の形は () なので、

底面積は () × () ÷ 2 = ()

高さは () cm

よって、体積は () × () = () 答え () cm³



左の図の体積を求めます。

底面の形は () なので、

底面積は () × () × 3.14 = ()

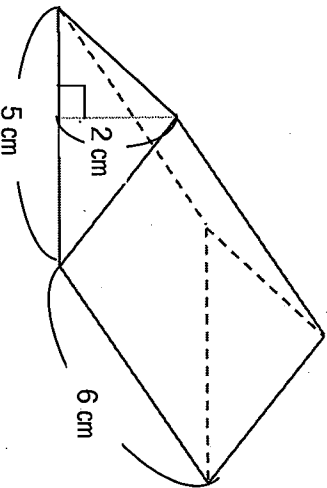
高さは () cm

よって体積は、() × () = ()

答え () cm³

【練習】

①図の体積を求めましよう。

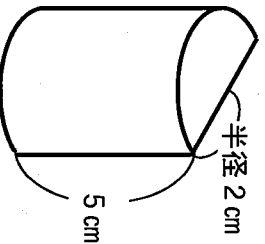


<ヒント>底面の形は、底辺 5 cm, 高さ 2 cmの三角形

式

答え.

②図の体積を求めましよう。



<ヒント>底面の形は、半径 2 cmの半円

式

答え.

【復習】 ①(底面積) ②(直角三角形), (2) × (2) ÷ 2 = (2), (6) cm (2) × (6) = (12), (12) cm³

③(円), (1) × (1) × 3.14 = (3.14), (20) cm (3.14) × (20) = (62.8), (62.8) cm³

【練習】 ①式: 5 × 2 ÷ 2 × 6 = 30 答え: 30 cm³ ②式: 2 × 2 × 3.14 ÷ 2 × 5 = 31.4 答え: 31.4 cm³

【復習】

() にあう言葉や数字を書きましよう。

① 速さ \times () = 道のり 道のり \div () = 速さ 道のり \div () = 時間

② ・ 時速は () 時間に進む道のり

・ 2 時間で 40 km 進むなら, 時速は () \div 2 = () 時速 () km

・ 6 時間で 360 km 進むなら, 時速は () \div () = () 時速 () km

③ ・ 分速は () 分間に進む道のり

・ 時速 120 km とは, 1 時間つまり () 分間に () km 進むことなので, 1 分間に進む道のり (分速) は, $120 \div$ () = () 分速 () km

④ ・ 秒速は () 秒間に進む道のり。1 km は () m

・ 分速 1.2 km とは, 1 分間, つまり () 秒間に () km, つまり () m 進むことなので, 1 秒間に進む道のり (秒速) は, () \div () = () 秒速 () m

⑤ 100 km の道のりを時速 50 km で進んだときにかかる時間は

() \div () = () () () 時間

⑥ 時速 20 km で 3 時間進むと, 道のりは, () \times () = () () () km

【練習】

1 2 時間で 120 km 進む電車の時速を求めましよう。

式

答え. _____

2 100 km の道のりを時速 20 km の自転車で進んだときにかかる時間を求めましよう。

式

答え. _____

3 時速 30 km のバイクで, 5 時間に進む道のりを求めましよう。

式

答え. _____

【復習】 ① 時間, 時間, 速さ ② (1) 時間, (40) \div 2 = (20), 時速 (20) km, (360) \div (6) = (60), 時速 (60) km

③ (1) 分間, (60) 分間, (120) km, $120 \div$ (60) = (2), 分速 (2) km ④ (1) 秒間, (1000) m, (60) 秒間,

(1.2) km, (1200) m, $(1200) \div$ (60) = (20), 秒速 (20) m ⑤ (100) \div (50) = (2), (2) 時間

⑥ (20) \times (3) = (60), (60) km

【練習】 1 式: $120 \div 2 = 60$ 答: 時速 60 km

2 式: $100 \div 20 = 5$ 答: 5 時間

3 式: $30 \times 5 = 150$ 答: 150 km

【復習】

- 1 () に数字を書きましょう。
- ①長さ $1\text{ m} = ()\text{ cm}$ $1\text{ km} = ()\text{ m}$ $1\text{ cm} = ()\text{ mm}$
- ②重さ $1\text{ kg} = ()\text{ g}$ $1\text{ t} = ()\text{ kg}$
- ③かさ $1\text{ L} = ()\text{ mL} = ()\text{ cm}^3 = ()\text{ dL}$
- $1\text{ dL} = ()\text{ mL} = ()\text{ cm}^3$
- ④面積 一辺が 1 m の正方形の面積は $()\text{ m}^2$
- ⑤水の重さとかさ $1\text{ cm}^3 = ()\text{ g}$ $1\text{ L} = ()\text{ cm}^3 = ()\text{ kg}$

2 単位を書きましょう。

- ① 東京スカイツリーの高さは $634 ()$
- ② 自動車の長さは $4 () = 400 () = 4000 ()$
- ③ お父さんの体重は $65 () = 65000 ()$
- ④ 教室のたての長さは $8 ()$

【練習】

- 1 一辺が 1 cm の立方体の体積は $()\text{ cm}^3$
 水 1 cm^3 の重さは $()\text{ g}$ です。
- 2 牛乳びんに入っている牛乳のかさは、 2 dL であり、 $()\text{ mL}$ であり、 $()\text{ cm}^3$ である。

- 3 一辺が 1 m の立方体の体積は $()\text{ m}^3$
 $1\text{ m} = ()\text{ cm}$ なので
 $1\text{ m}^3 = ()\text{ cm} \times ()\text{ cm} \times ()\text{ cm} \times 100\text{ cm} = ()\text{ cm}^3$
 水 $1\text{ cm}^3 = 1\text{ g}$ なので、 1 m^3 は $()\text{ g}$
 1 kg は $()\text{ g}$ なので、 $1000000\text{ g} = ()\text{ kg} = ()\text{ t}$

【復習】

- 1 () に数字を入れましょう。
- ①長さ $1\text{ m} = (100)\text{ cm}$ $1\text{ km} = (1000)\text{ m}$ $1\text{ cm} = (10)\text{ mm}$
- ②重さ $1\text{ kg} = (1000)\text{ g}$ $1\text{ t} = (1000)\text{ kg}$
- ③かさ $1\text{ L} = (1000)\text{ mL} = (1000)\text{ cm}^3 = (10)\text{ dL}$
 $1\text{ dL} = (100)\text{ mL} = (100)\text{ cm}^3$
- ④面積 たて 1 m 、横 1 m の正方形の面積は $(1)\text{ m}^2$
- ⑤水の重さとかさ $1\text{ cm}^3 = (1)\text{ g}$ $1\text{ L} = (1000)\text{ cm}^3 = (1)\text{ kg}$

【練習】

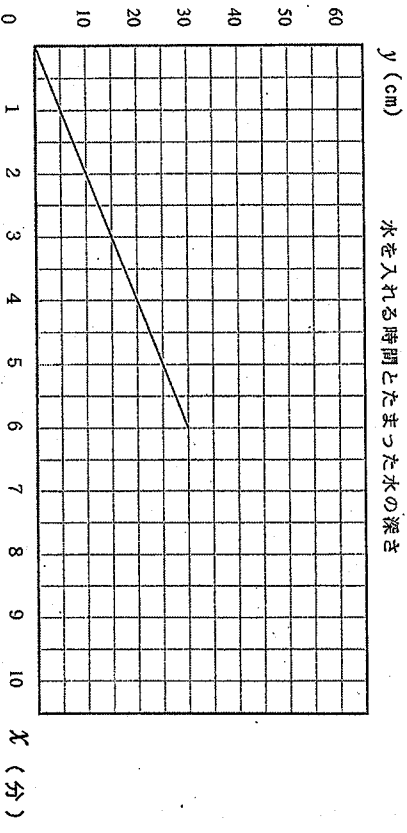
- 1 1, 1
- 2 200, 200
- 3 1
 100
 100, 100, 10000000
 10000000
 1000, 1000, 1

2 単位を書きましょう。

- ①スカイツリーは 634 (m)
- ②自動車の長さは $4\text{ (m)} = 400\text{ (cm)} = 4000\text{ (mm)}$
- ③お父さんの体重は $65\text{ (kg)} = 65000\text{ (g)}$
- ④教室のたての長さは 8 (m)

名前

右のグラフは、水そうに水を入れる時間 x 分と、たまった水の深さ y cm の関係を表したものです。



- 1 グラフを見て、表を完成させましょう。

時間 x (分)	0	1	2	3	4	5	6
水の深さ y (cm)	0	5			20		

- 2 () の中に合う言葉を から選んで、比例の式をつくりましょう。

$$() = () \times ()$$

きまった数
水の深さ
時間

- 3 時間と水の深さの関係の「きまった数」
を求めましょう。 $\left(\frac{\quad}{\quad} \right) = ()$

- 4 x (時間) と y (水の深さ) の関係を式であらわしましょう。

$$y = () \times x$$

- 5 8分間水を入れると水の深さは何cmになりますか。式を使って求めましょう。

答え. _____

式

- 6 水の深さが 35 cm になるのは何分後ですか。

答え. _____

式

【答え】 1 10, 15, 25, 30 2 (水の深さ) = (きまった数) \times (時間)

3 解答例 $\frac{(5)}{(1)} = (5)$, $\frac{(10)}{(2)} = (5)$, $\frac{(20)}{(4)} = (5)$ など 4 $y = (5) \times x$

5 式: $5 \times 8 = 40$ 答え: 40 cm 6 式: $35 \div 5 = 7$ 答え: 7分後